



平成 30 年 4 月 25 日

各 位

会社名 蝶 理 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 先瀆 一夫
(コード番号 8014、東証第 1 部)
問合せ先 経営政策部長 迫田 竜之
(TEL 03-5781-6201)

剰余金の配当（設立 70 周年記念配当を含む）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月 25 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 4 月 25 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株 当 たり 配 当 金	36 円 00 銭 (普通配当)26 円 00 銭 (記念配当)10 円 00 銭	23 円 00 銭	22 円 00 銭
配当金の総額	884 百万円	—	539 百万円
効力発生日	平成 30 年 5 月 31 日	—	平成 29 年 6 月 16 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、機動的な利益還元と、経営・財務の安定性確保の観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当の実施を行い、中間配当と期末配当の年 2 回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。配当額につきましては、事業発展のための投資資金の確保に留意しつつ、経営環境等を総合的に勘案し、連結配当性向 25% (年間) 以上としています。

この方針の下、平成 30 年 3 月期連結業績の実績を踏まえ、期末配当金につきまして 1 株当たり 26 円とすることを決定しました。これにより、年間の普通配当金は 1 株当たり 49 円となります。

また、当社は今年 9 月に設立 70 周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめとする関係各位の長年に亘るご支援の賜物と心より感謝申し上げます。つきましては、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するため、平成 30 年 3 月期の期末配当金において、「記念配当」を 1 株につき 10 円実施することも決定しました。

これにより、期末配当金は 1 株当たり 36 円となり、年間配当金は中間配当金 23 円と合せて 59 円となります。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株 当 たり 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	年 間
当 期 実 績	23 円 00 銭	36 円 00 銭	59 円 00 銭
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	18 円 00 銭	22 円 00 銭	40 円 00 銭

以 上